

サークル紹介

硬式野球部

今、野球がおもしろい!!

総合科学部総合科学科一学年

田淵友里枝

先日、広島六大学野球秋季リーグ戦が終わったばかりだが、実力伯仲で大混戦の中、我が硬式野球部は七勝八敗二引分け（勝ち点二）で三位という結果だった。部員の誰れ一人としてこの結果に満足に行く者はおらず、「来春こそは優勝を！」と早くも練習を開始している。

我が部は「強く正しく明るく」をモットーに、喜びも苦しみもみんな分ち合う全員野球で、のびのびとプレーしている。個性的な部員が多く、ベースボールプレーヤーとして自信と誇りを持った魅力的な人ばかりである。みんな心は一つ「野球が大好き」で、とても仲の良い部である。

日常練習は、統合移転中ということで、西条と本部（東千田）とにわかれて行っている。本部では早朝練習なので、これからさらにつらいものとなるが、短時間で充実した練習を心掛けている。

スポーツといえば「野球」である。大勢の国民に愛され続けてきた。そして広大生に愛され続けてきた我が硬式野球部。これからもみんなに愛されることを願って止まない。

ヨット部

未来少年コナンの帆かけ船

経済学部経済学科二学年

山川 和文

小学校時代、未来少年コナンが好きだった。私はひどくコナンに憧れた。テレパシーを使う少女ラナに惚れたからかもしれない。友達をジムシに見たてて探険したこともあった。未来少年コナンのオープニングで、少年コナンが帆かけ船を操り、やり一本もって海の中を縦横に駆けめぐるシーンをご存知だろうか。

か。彼が操る帆かけ船こそが、僕達の愛するヨットである。

潮の満ち引きが海の息吹きを感じさせるように、日々、海の色を変化させる空もまた生命を感じさせる。まっ青な海に出れば、どこからともなく風が吹いてくる。広い海では、風が強く吹いたり弱かったりと、まるで空の鼓動を聞くかのようなものである。大自然に抱かれて、僕達は一隻の帆かけ船、ヨットを、風を全身で感じ、潮を全身に浴びながら走らせ続ける。誰よりも速く走ることだけを考えて。少年コナンは最終的に、ユートピアを手に入れた。僕達にも大きな夢がある。全日本インカレ優勝というばかりでかい夢である。今、僕達は大学生活四年間を、海に浮かぶ大きな夢に惜しげもなく費やそうとしている……。

